

平成 28 年度窯業同窓会総会議事録

- I. 期日 平成 28 年 5 月 21 日(土) 14:30~16:30
- II. 場所 東京工業大学 大岡山南 7 号館 S201 講義室
- III. 参加者 約 40 名
- IV. 内容

今年は、同窓生の「山田久雄氏（昭和 41 齋藤研卒）」の講演会を午後 1-2 時の間で開催し、約 40 人の参加を得た。総会・交流会は昨年同様、大学のホームカミングデイにあわせて開催され、懇親会は全体交流会会場で行われた。

1. 開会挨拶

後藤幹事の開会挨拶及び司会で進められた。

2. 井関会長挨拶

下記の話題について説明と紹介があった。

1. 昨年度総会での直面する大きな問題

教育改革に伴う同窓会改組，同窓会の運営

2. 同窓会名称の変更案

過去：愛窯会，八日会(窯化会に通じる)，窯業同窓会

候補：幸材会 好材会 洋悠会 ケラモス会 →無機材会

3. ワグネル先生に関し

日本化学会第 7 回化学遺産認定(2016-3-20)

認定化学遺産第 038 号『日本の近代的陶磁器産業の発展に貢献した G.ワグネル関係資料』

青山墓地：南 1-イ区 8 側 55/56

3. 定例行事

3.1. 物故者哀悼

本会総会までにお亡くなりになられた 18 名の方々の紹介があり、冥福をお祈りし、黙祷を奉げた。18 名の方々は以下の通り。

卒年 会員番号	氏名	ご逝去年月	卒年 会員番号	氏名	ご逝去年月
194208	黒田 永二	2014.12.27	195506	豊田 万三	2016.04.09
194408	影山 静夫	2014.8	195603	中嶋 一浩	2014.9
194611	小出 儀治	2016.4.18	196107	西川 洋成	2016.4.10
194801	荒川 正治	2015.秋	196208	田中 満生	2015.10.13
194851	五関 隆次	2015.12.19	196613	廣田 洋二	2015.5
194857	田山 精一	2015.1.21	196804	秋山 豊	2015.1.21
194909	小巻 卓司	2015.07	196817	清家 捷二	2016.04.12
195205	宇田川 重和	2016.03.15	300064	岡田 昭次郎	2014.8.2
195335	矢島 一治男	2015.5.18	300246	中村 義郎	2015.3.14

3.2. 各賞受賞者紹介

福原実	功労賞 セラミックス協会	伝統的セラミックス“備前焼”の材料 科学的研究
安井伸太郎	進歩賞 セラミックス協会	ペロブスカイト型酸化物強誘電体薄膜 における巨大圧電性の設計
岸哲生	倉田元治賞 セラミックス協会	国際交流の奨励
坂井悦郎	平成27年度地球温暖化 防止活動 環境大臣賞	ECMセメント・コンクリートシステム 開発
坂井悦郎	第25回環境大臣賞日本 経済団体連合会会長賞	ECMセメント・コンクリートシステム 開発
神谷利夫	2015 SID Special Recognition Award	Award for distinguished and valued contributions to the information- display field

細野秀雄	井上春成賞	酸化物半導体In-Ga-Zn-Oスパッタリング ターゲットの開発
北野政明	Award for Distinguished Reviewer in 2015 日本 セラミックス協会	多年にわたる審査のレビュー活動
北野政明	平成27年度触媒学会奨励 賞	無機エレクトライド担持ルテニウム触媒 の開発
北野政明	平成27年度石油学会奨励 賞	ナノ構造を制御したチタン酸チューブ固 体酸 およびエレクトライド担持ルテニウ ム触媒に関する研究
北野政明	平成27年度手島精一記念 研究賞 藤野志郎賞	12CaO・7Al ₂ O ₃ エレクトライド担持Ru 触媒によるアンモニア合成

岸哲生	第25回日本MRS年次 大会奨励賞	Fabrication of Spherical Microcavity from Molten Glass Droplet on Substrate Using Localized-Laser Heating
安井伸太郎	NIMS Conference 2015 Young Scientist Poster Award	Origin of Giant Piezoelectricity Measured by Time-resolved SXRD with Electric Field
谷山智康	2016 Joint MMM- Intermag Conf. Best Poster Award	Electric-field-induced strain transfer effect on magnetic phase in FeRh/BaTiO ₃ heterostructures
Ryo Murai	Best Student SC MBB Award	Surface Analysis of Graphene Coated SPR Biosensor for Specific Adsorption to Biomolecules
So Matsuyama	Best Poster Award nominee	abrication of 3D grapheme for VOC sensing device for cancer diagnosis
Vincent Irawan	Best Poster Awards	Magnetic field effect to the fibrogenesis alignment of collagen/hydroxyapatite- magnetite
太田亨	第69回セメント技術 大会優秀講演者賞	Ca ₄ Al ₂ Fe ₂ O ₁₀ -CaSO ₄ ・2H ₂ O-CaCl ₂ 系水和生成 物
松澤一輝	第69回セメント技術 大会優秀講演者賞	セメント系分散剤を添加したセメントペースト とフッ化カリウムの相互作用

3.3 セラミックス研究奨励賞を授与

優秀学士論文賞 森本有香さん（鶴見・武田研）「窒素置換量と酸素欠陥量を変化させた SrTi(O,N)3-d の電気的特性」、宮本拓直君（坂井・宮内研）「α-Fe₂O₃ 薄膜を用いたフォトアノードの開発」の兩名。

3.4. 卒業 50 周年記念者 記念品贈呈

卒業 50 周年（昭和 41 年卒業）をお祝いし、記念品（写真下）として益子焼窯元村田浩氏の作品「糖白釉山帰来文花入」を井関会長より出席された 7 名に贈呈された。

出席者：島宗孝之様、牧島亮男様、松永一郎様、安田榮一様、山田久雄様、青木秀希様、笹本忠様

欠席者：尾崎義治様、大門正機様、藤井洋治様、松沢素一郎様

このほか昭和 41 年ご卒業の方は 10 名いらっしゃいます。

なお、平成 23 年より、直近 5 年以上の会費納入を記念品贈呈の条件にしています。



4. 最近の学内の動き

4.1. 大岡山 1(無機材料工学科)

無機材料工学科の矢野哲司教授より紹介された。

まず、同窓会のさまざまな学科への支援に対し、お礼を述べられた後、今年 2016 年 4 月からスタートした大学改革について話があった。学部(理学部、工学部、生命理工学部)が廃止され、6 学院・19 系に再編された。無機材料学科は、物質理工学院に編成され、物質理工学院は、応用化学系と、金属・有機・無機材料並びに旧応セラ研からなる材料系の 2 系より編成されている。下記の物質理工学院・材料系については 2016 年 4 月入学の学生から適用されるが、下記の HP に記載されている大学改革伴う研究室、担当教授等の規模（教員数、研究室数、学生数など）の説明がされた。

http://educ.titech.ac.jp/mat/about_us/overview.html

材料系の各フォーカスの教員数は、金属：27、有機材料：15、無機材料：37、合計 79 名。

今年の 2 年生の所属は、金属：30、有機材料：22、無機材料：35 合計 87 名 の規模だそうです。

最近の人事異動は、2015 年 6 月 松下 伸広 准教授（矢野研）着任、2016 年 3 月 櫻井 修 准教授退官、2016 年 4 月 山口 晃 助教（坂井研）着任。

4.2. 大岡山 2(先導原子力研究所、旧原子炉工学研究所)

研究所長矢野豊彦教授が急用にて欠席され、報告は省略された。

4.3. フロンティア材料研究所（旧応用セラミックス研究所）

若井史博教授より大学改革と東工大の研究所の新組織と新領域の説明がなされた。上記のように応用セラミックス研究所はフロンティア材料研究所と改組され、＜未来産業技術研究所、フロンティア材料研究所、化学生命科学研究所、先導原子力研究所＞で構成される科学技術創成研究院の一翼を担う。また、金属材料系を併合している。引き続き、全国共同利用研究拠点である。細野先生がセンター長を務める元素戦略研究センターは別途独立した組織との事。

5. 平成 27 年度事業報告ならびに決算報告

5.1. 平成 27 年度事業報告：安田副会長より、以下の通り報告された。

- ・H26 年度総会講演会 5/23、西 8 号館 W833 講義室；佐々木一成 九大主幹教授「水素エネルギーの現状と将来展望～セラミストの目線から～」
- ・H26 年度総会 同講義室にて 参加 40 名
- ・見学会 9/25(金) (参加者 41 名、学生 26 名、教職員 2 名、OB 他 13 名)
(株)東芝・京浜事業所、JFE スチール(株)、見学会終了後鋼友荘にて交流会。
- ・無機材料工学科卒業論文発表会・謝恩会送別会協賛 3/1(月)
- ・第 1 回企業セミナー 説明会・懇親会 3/7(月)
(株)IHI、(株)ニコン、三菱ケミカル(株)、パナソニック(株)、(株)村田製作所
- ・第 2 回企業セミナー 説明会・懇親会 3/8(火)
(株)ナノテム、旭硝子(株)、日本特殊陶業(株)、大日本印刷(株)、JFE スチール(株)、丸紅(株)
- ・幹事会(5/14、7/24、10/2、12/4、1/14、3/18)、6 回開催

5.2. 広報活動報告：江上副会長より報告された。

- ・HP 用さくらネットのサーバー管理。
- ・HP へ各々の活動紹介、連絡、Facebook 立ち上げの紹介。
- ・HP から、異動届連絡の管理、名簿管理。
- ・メーリングリストでの訃報、総会のご案内。
- ・新 HP (2014) のでデザインへ修正更新(トップページ、左)。
- ・今後の課題、同窓会規模拡大に伴い電子名簿のダウンロード化、メール配信整備など対応。

6. 平成 27 年度決算報告及び監査報告

決算概略表は以下の通り、原副会長より報告された。

平成27年度決算 概要

【単位 円】

項目	26年度	27予算	27決算	27年決算の注
収入	1,631,258	1,640,000	1,293,660	収入 ①年会費・寄付金は、 263名の方のご協力を いただいた
年会費・寄付金	1,399,500	1,400,000	1,073,000	
企業セミナー賛助金他	231,758	240,000	220,660	
前年度繰越金	5,964,271	5,059,813	5,059,813	①企業セミナー賛助金として、 220千円のご協力を いただいた
合計	7,595,529	6,699,813	6,353,473	
支出	2,535,716	1,840,000	1,919,265	支出 ①学科関連支援費293千円は、 学科説明会補助 企業セミナー、謝恩会など、
総会関係費	690,229	710,000	699,589	
名簿関係費	755,941	50,000	1,440	②名簿関係 4冊発送費用のみ
本部関係費	962,695	930,000	854,950	
支部関係費	126,851	150,000	363,286	③HP維持管理費139千円
次年度繰越金	5,059,813	4,859,813	4,434,208	④支部活動活発化で支出増
合計	7,595,529	6,699,813	6,353,473	

監査報告は石川監事より、会計が適正に管理され、決算が適正であるとの報告がなされ、了承された。活動報告並びに決算報告、監査報告ともに賛成多数で承認された。

7. 平成 28 年度事業計画ならびに予算

安田副会長より、・5 月 21 日(当日)の総会、・9 月予定の見学会、・3 月開催予定の企業セミナー、・学科支援の強化、・支部活動支援、名簿データ更新作業の計画が提案された。

原副会長より、28 年度の予算が示され、了承された。予算は、収入に見合った支出で生まれ、会費収入の伸び悩みが懸念された。なお、H23 年度以来の会計収支の状況も説明された。

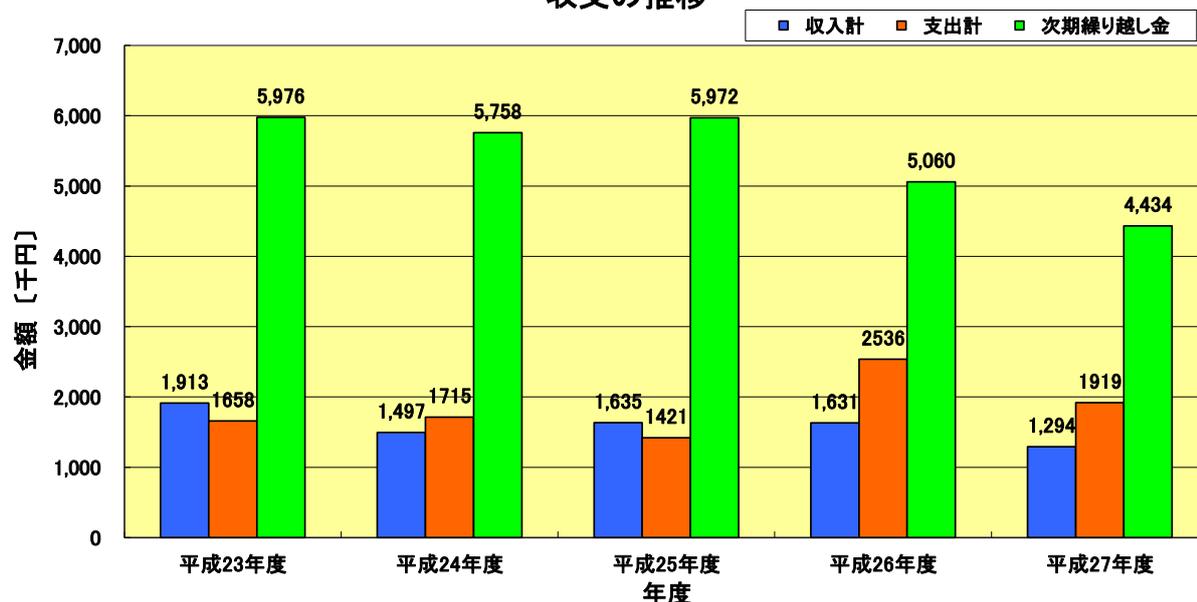
平成 28 年度事業計画ならびに予算は賛成多数で承認された。

平成28年度予算 概要

【単位 円】

項目	26年度	27決算	28予算	28年予算の注
収入	1,631,258	1,293,660	1,640,000	収入 ①旧無機材料以外の 卒業生、教員への 積極的な働きかけ 支出 ①WEB名簿メンテ費 として、100千円 大学改革に適合させる ため、データベースの 一部を変更する ②HP改良費 として、100千円 ③学科関連支援費 として、250千円 ③支部関連支援費 として、200千円
年会費・寄付金	1,399,500	1,073,000	1,400,000	
セミナー賛助金他	231,758	220,660	240,000	
前年度繰越金	5,964,271	5,059,813	4,434,208	
合計	7,595,529	6,353,473	6,074,208	
支出	2,535,716	1,919,265	1,850,000	
総会関係費	690,229	699,589	700,000	
本部関係費	962,695	854,950	850,000	
支部関係費	126,851	363,286	200,000	
(小計)	(1,779,775)	(1,917,825)	(1,750,000)	
名簿関係費	755,941	1,440	100,000	
次年度繰越金	5,059,813	4,434,208	4,224,208	
合計	7,595,529	6,353,473	6,074,208	

収支の推移



8. 審議：名称変更並びに規約改正について

2. の井関会長挨拶で言及されたように、大学の教育改革にともない窯業同窓会の名称を無機材会と変更する提案、及び規約変更が審議され、承認された。

規約変更の審議では現規約と修正案を対比した資料が配布され、主な改正点、1. 会名称の変更、2. 会員範囲の名称変更、3. 本会事業内容の具合化、4. 附則の追加 が説明された。

*既に HP 上に規約改正の記事が掲載されている。平成 29 年 1 月 1 日より適用される修正規約文面 (pdf ファイル) も公開されている。

9. 各支部報告

東海・北陸支部報告：蘇我支部長の報告：

東海・北陸支部会員：東海支部：179名、北陸支部：10名

支部総会および懇親会：平成27年10月30日(金)16:00～20:00、デンソー／D-スクエア(刈谷市)にて、本部から：井関同窓会長。講演：東京工業大学 鶴見敬章 教授、「東工大の教育改革と誘電体研究の最前線、参加者：33名 ゲスト：2名、東海支部：32名、北陸支部：1名、(85名の方に支部総会の案内にレスポンスいただきました)、最年長1956年卒 岡田芳之さん ～ 最年少2015年M修了近藤彰彦さん参加。

28年度支部長：1984年M修了 川崎真司氏(日本ガイシ)

関西支部報告：横川支部長の報告：

幹事 支部長 横川善之(大阪市立大学)、副支部長 岩崎光伸(近畿大学)、幹事長 久野木暁(住友電気工業)、坂本洋一(葦前工業会大阪支部長)、長田光生(前支部長)

H27年度の活動：見学会と第5回関西支部懇親会を開催。幹事会はメール会議とした。

見学会 第五回窯業同窓会関西支部 懇親会を以下の通り開催。

日時：2015年12月12日(土)15:00～

場所：中之島散策 京阪中之島線「なにわ橋」、地下鉄御堂筋線「淀屋橋」、堺筋前「北浜駅」

内容：大阪市立東洋陶磁美術館 15:00～1時間半程度

ガイド付 重富氏(友の会会員 元関西支部長古丸勇氏のご紹介)

懇親会：17:30～大阪市中央公会堂内中之島ソーシャルイートアウェイク

H28年度の活動予定

幹事会：連絡網、関西支部名簿の整備など、

懇親会(案)：堺市立泉北すえむら資料館(須恵器収蔵日本最大、陶邑窯跡群)or

坐摩神社・陶器神社(摂津一宮)／旨魯(大阪の民家を改造した料理屋)

中国・四国支部報告：三宅支部長の報告：

平成27年12月20日(日)に、ホテルグランヴィア岡山(岡山市)にて、三宅支部長他9名の参加による窯業同窓会 中国・四国支部総会が開催された。

窯業同窓会の現状、同窓会名称の変更に関する経緯、及び5月に行われた東京工業大学のホームカミングデイと窯業同窓会総会についての報告がありました。今回、島根大学に赴任された新先生が、新メンバーとして参加され、参加者各位より近況を紹介頂くとともに、窯業同窓会の名称変更についても多くの意見が挙げられた。その大部分が、「長年多くの同窓生が慣れ親しんできた「窯業同窓会」の名称が変わってしまうことは残念だ」というものでした。

東北・北海道支部報告：林支部代表幹事の報告：

支部長：中川 善兵衛(秋田大学名誉教授)以下の陣容は変わらず、昨年は11月6日に支部総会(9名参加)をメルパルク仙台で開催されたことを報告。参加された井関会長より同窓会の動向、大岡山の様子を紹介し懇談された。

九州支部報告：今回は都合により欠席。

10. 卒業20年幹事報告

二戸信和(H8卒)(株)デイ・シイ(旧第一セメント)に勤め、業務を中心として20年間の活躍の紹介があった。低炭素化への対応とセメント製造時の廃棄物リサイクルの両立を強調された。

11. 役員人事：井関会長より、以下のような人事案が提案され、了承された。(太字：新任)

相談役：鈴木弘茂、山内尚隆、福長 脩、山岸千丈、木村脩七、金古次雄

顧問：赤尾洋二、各務芳樹、宗宮重行、加藤誠軌、堀江鋭二、尾野幹也

猪俣吉三、石原幸正、錦織経治、尾島正男

会長：井関善考

副会長：**安田榮一(次期会長)**、後藤誠史(総務)、**浅賀喜与志(企画)**、

原真一(会計)、江上浩二(広報)

水谷惟恭、岡田清、中島章(専攻長)、矢野哲司(学科長)

監事：石原幸正、石川演慶

関東支部長：浅賀喜与志、東海・北陸支部長：川崎真司、関西支部長：横川善之、
中国・四国支部長：福原 実、九州支部長：大熊 奂、東北・北海道支部長：中川善兵衛

幹事：横川善之、秋葉徳二、島宗孝之、相馬隆雄、尾花博、高瀬進行、矢野豊彦、
石黒隆(広報)、端山潔、有代匡、渡辺俊也、鶴見敬章、舟窪浩、矢野哲司、
榎本尚也、林滋生、細川佳史

事務局：福富路子

学生幹事

H17 矢沢亜希、中村明衣子

H18 石井智、滝沢佳世

H19 柿沼保夫、加茂崇支

H20 征矢大、米澤祐

H21 萩原 学、清水麻衣

H22 立石貴志、猪木亮慶

H23 宮本拓実、和泉達也

H24 小林大斗、堆 仁美

H25 松澤一輝、山岡尚樹

H26 横山広大

H27 石川諒馬

H28 森本有香、宮本拓直

12. 閉会：後藤幹事の挨拶で閉会した。

(その後、南7号館総会会場内で参加者全員の集合写真を撮り、交流会へと向かった。)

文責：江上浩二